

にぎやかでやさしさあふれる秋留台生の姿を知っていただきたい。
多くの読者のみなさまに愛される紙面を目指します。



校長 インタビュー



河野浩二校長

平成31年4月より
秋留台高校校長

令和4年度『秋留台通信』発行にあたって
今年度、『秋留台通信』を一新します。本校受験を考えている中学生の皆さんに、より興味・関心を高めていただくため、紙面を工夫し、本校の取組をお伝えしていきます。

○秋留台高校の「スクールミツシヨン」はどのようなものですか。

河野 生徒に、社会の中でより良く生きる力を身に付けること。また、卒業後の希望進路を実現させることです。このことを達成するために、本校の特長である粘り強い生活指導や生徒一人一人に応じた学習指導など全ての指導は、進路指導・進路実現と関連付けて行っています。

○卒業生の進路実現の状況を教えてください。

河野 令和3年度卒業生の進路実現率(※)は、100%となりました。

※進路実現率とは、進学先、就職先等が決定した者と卒業後も若者自立支援機関等の支援を受ける者をあわせた割合を表す。

○本校の「入学を期待する生徒の姿」はどのようなものですか。

河野 まず、秋留台高校の教育をよく理解し、本校で新たな一歩を踏み出し、自分の可能性を伸ばしたいと考える生徒です。また、授業をはじめとする様々な活動に、地道にこつこつと努力を重ねることができる生徒です。更に、中学校で部活動や生徒会・委員会活動に熱心に行い、高校でも同じように取り組むことができる生徒です。

○最後に、中学3年生へメッセージをお願いします。

河野 高校選びにあたっては、多くの学校の見学会、説明会に行きその学校の生徒の姿、教職員の授業や対応、学校の施設・設備、通学時間等を確認することをおすすめします。これから、志望校決定に向け、悩むことも多くなるかもしれませんが、負けずに、頑張ってください。応援しています！

入学式

4月7日

今年には校内の桜も美しく咲き残り、すばらしい式典となりました。46期生234名の新入生を温かく迎えました。

秋留台高校は、みなさんの夢を力手子にできる大きな舞台です。入学を考えている中学生のみならず！

おいでよ、秋留台へ！



対面式

4月8日

1年生と2、3年生が初めて一堂に会した体育館は壮観な眺めでした。

さあ、3学年全員がそろいました！

新学期からズンズンと夢に向かって歩み始めます。学習に部活に行事に、全力投球です。

防災教育

4月4日



秋川消防署のご協力で2年生対象の、防災教育が行われました。即席の担架作りや、緊急時の通報訓練、災害発見時の対応訓練など、高校生が非常時に社会の即戦力となる必要なことを丁寧に教えていただきました。高校生は、地域の大きなチカラです。「期待しています！」と消防署の方からも太鼓判を押していただきました。いざというときに、秋留台生は社会の頼りになります！



マナーキャンペーン

4月2日朝、夕

東秋留駅から高校まで教職員全員が生徒の登下校を見守りました。「おはようございます」「先生！」朝から生徒の元気な挨拶が聞かれました。美術部が製作した駅前にキリリと立っているステキな防犯看板もニコニコして「みんなオハヨ〜」と言っています。

秋留台生のいいところ発見！

オハヨ〜



コーンが新

このスペースには、毎回、ちよつとしたごぼれ話をお伝えしていきたいと思えます。

第1回は、「あきる野市って？」平成7年に五日市町と秋川市が合併し、「あきる野市」となりました。豊かな水と自然の中に、縄文時代、鎌倉時代、「秋の留まる郷」として「秋留郷」と呼ばれていたそうです。次回は産物。

あきがわ写真館



「太陽と夕日と花の大群」
写真部3年 M・S

